

令和3(2021)年度

(第19期)

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

事業報告書

公益財団法人 徳川記念財団

目 次

(一) 事業	P. 1
1. 公益目的事業	
2. 収益事業	
(二) 事務局関係	P. 6

令和3年度(2021年度)事業報告書

(一) 事業

1. 公益目的事業

(1) 展示事業

(イ) 常設展示

久能山東照宮博物館

2021年(令和3年)

2月11日(木)～4月7日(水)「徳川慶喜と大政奉還」

4月8日(木)～6月10日(木)「風景を描く」

6月11日(金)～8月5日(木)「花鳥を愛でる」

8月6日(金)～10月7日(木)「16代徳川家達」

10月8日(金)～12月8日(水)「「漢」の世界」

12月9日(木)～2022(令和4年)年2月10日(木)「七福神」

2022年2月11日(金)～4月12日(火)「「和」の世界」

日光山輪王寺宝物殿

2021年(令和3年)

2月11日(木)～4月6日(火)「日光の風流と風雅」

4月8日(木)～6月9日(水)「茶を彩る道具」

6月11日(金)～8月4日(水)「徳川に伝わる書と文具」

8月6日(金)～10月6日(水)「謡曲とデザイン」

10月8日(金)～12月8日(水)「江戸の食文化」

12月10日(金)～2022年(令和4年)2月8日(火)「正月をかざる吉祥」

2022年2月10日(木)～4月12日(水)「雪月花」

(ロ) 主催(共催)企画展示

①企画展「徳川一門 一将軍家をささえたひとびと」

会期：2022年(令和4年)1月2日(日)～3月31日(木)

会場：東京都江戸東京博物館 常設展示室内 5階企画展示室

主催：公益財団法人徳川記念財団

公益財団法人東京都歴史文化財団、東京都江戸東京博物館

※会期は、当初3月6日(月)までの予定であったが、東京都江戸京博物館の要請により3月31日(木)まで延長された。

②2021年度 秋季特別展「徳川家康+富士山」

会期：2021年10月2日（土）～11月7日（日）

会場：静岡県富士山世界遺産センター 企画展示室

主催：静岡県富士山世界遺産センター

共催：公益財団法人徳川記念財団

(ハ) 他団体主催展示会への特別協力・資料提供・資料閲覧対応

① 特別展「生誕500年 武田信玄の生涯」

会期：2021年3月13日（土）～5月10日（月）

会場：山梨県立博物館 企画展示室

主催：山梨県立博物館、山梨日日新聞社、山梨放送

② 特別展「へそまがり日本美術 禅画からヘタウマまで」

会期：2021年7月17日（土）～9月1日（水）

会場：北海道立近代美術館

主催：北海道立近代美術館、北海道新聞社ほか

③ 特別展「動物の絵 日本とヨーロッパ ふしぎ・かわいい・へそまがり」

会期：2021年9月18日（土）～11月28日（日）

会場：府中市美術館 企画展示室、常設展示室 ※全館展示

主催：府中市美術館、東京新聞

④ 特別展「人形 一人とともにあるもの一」

会期：2021年10月2日（土）～12月5日（日）

会場：港区立郷土歴史館

主催：港区立郷土歴史館

⑤ 三河武士のやかた家康館開館40周年記念プレ企画展

「家康、十九にして立つ ～岡崎時代の家康と家臣～」

(パネル展示のみ)

会期：2021年11月20日（土）～2022年1月30日（日）

会場：三河武士のやかた家康館

主催：岡崎市

⑥ 特別展「常州江戸崎不動院」 (パネル展示のみ)

会期：2022年2月18日(金)～4月24日(日)

会場：稲敷市立歴史民俗資料館

主催：稲敷市立歴史民俗資料館

(二) マスコミ対応

・取材依頼に応じて対応した。

(2) 顕彰・奨励事業

(イ) 第19回「徳川賞」 1名 賞状並びに副賞 100万円

仲町 啓子 著 『光琳論』 中央公論美術出版

2021年10月発表、11月3日授与式(於、学士会館)

(ロ) 第19回「徳川奨励賞」 5名 奨励金 各50万円

小口 康仁 一橋大学大学院 『戦国合戦図と戦国軍記に関する研究』

小林 哲也 東洋大学大学院 『幕末維新时期における土佐山内家の「国事周旋」に関する研究』

齊藤 みのり 國學院大学大学院 『近世後期における江戸相撲社会と渡世集団』

富樫 明美 神奈川大学大学院 『近世寺院の権威と山野支配—寛永寺直末寺越後宝蔵院の研究—』

仲泉 剛 立正大学大学院 『江戸藩邸における家臣団構造と生活文化』

2021年12月発表、2022年3月奨励金交付

(ハ) 両賞選考委員会開催

「徳川賞」 2021年7月15日(霞山会館)、9月17日(財団事務所)

「徳川奨励賞」 12月10日(財団事務所)

* 選考委員 (50音順)

大石 学 東京学芸大学名誉教授 独立行政法人日本芸術文化振興会

榊原 悟 岡崎市美術博物館特任館長 群馬女子大学名誉教授

佐藤孝之 東京大学名誉教授

高埜利彦 学習院大学名誉教授 日本学術会議連携会員

田代和生 慶應義塾大学名誉教授 日本学士院会員

(3) 講座・講演会事業

(イ) 講座

古文書講座：新型コロナウイルス感染症対策の為、春・秋共に実施せず。

(ロ) 講演会

- ・2021年11月6日 歴史文化講演会 in 南相馬～報徳の教え
理事長講演「徳川幕府と二宮尊徳」(福島県南相馬市)
- ・その他
 - 2021年9月19日 開成高校 創立150周年記念開成祭特別講演
理事長講演「徳川宗家歴史を超え未来へそして世界へ」
 - 2021年11月27日 第7回徳川家康公作文コンクール表彰式(静岡市)
理事長講話「地域の歴史をひもとく」 他2件

(ハ) シンポジウム(理事長がパネリストで参加)

- ・2021年10月17日 富士山世界遺産センターシンポジウム
「大御所家康の文化力とグローバリズム、そして徳川の平和」
- ・2022年2月6日 徳川家康生誕480周年記念シンポジウム(岡崎市)
「家康公の平和外交」
- ・2022年2月26日 水野家入府320周年記念講演 記念鼎談
「徳川の平和、そして幕末、明治へ」(茨城県結城市)

(ニ) 江戸博企画展関連講座・ミュージアムトーク

- えどはくカルチャー：2022年1月12日(水)、2月2日(水)
- ミュージアムトーク：2022年1月7日(金)、28日(金) 2月4日(金)

(ホ) 大学講座

- 2022年1月25日(火) 昭和女子大学歴史文化学科
歴史文化学科専門科目「江戸時代概論」
テーマ：江戸博を含む展覧会企画と所蔵品が伝えること
(新型コロナウイルス感染症対策の為、オンラインで講義)

(4) 児童・生徒への教育・啓蒙及び生涯学習活動

(イ) 訪問学習

新型コロナウイルス感染症対策のため実施せず。

(ロ) 第7回「作文コンクール in 静岡」

2021年11月27日表彰式

応募校数72校、応募者数326点

徳川賞（最優秀賞）

東井上 遥華（中3）「400年前から学ぶ」

家康賞（優秀賞）

菱田 琳斗（小1）「ぼくもいっしょ、いえやすさん」

柿崎 寛人（中3）「今、家康公の生き方から学ぶこと」

(ハ) 第17回「作文コンクール in 岡崎」

2021年6月27日表彰式

応募校数23校、応募者数70点

徳川賞（最優秀賞）

川嶋 風香（中2）「家康公と本多忠勝」

家康賞（優秀賞）

大場 創時（小3）「厭離穢土 欣求浄土 大樹寺を訪ねて」

天野 慶之（小6）「家康はなぜ耐えた」

宮川 茉裕（中3）「矢作川の歴史から学ぶ」

(ニ) 第18回「作文コンクール in 岡崎」

2021年12月4日表彰式

応募校数26校、応募者数596点

徳川賞（最優秀賞）

海老澤 亮誠（小5）「ピンチはチャンス！」

家康賞（優秀賞）

碧海 慧太（小6）「不自由を常と思えば」

内田 葵（小6）「命の尊さに向き合った家康公」

中澤 勇作（中2）「三河武士の強さを考える」

※表彰式で「徳川家広理事長を囲んで」と題し、小中学生からの質問に、理事長が答える時間が設けられた。

(ホ) 家康公検定2020

検定テーマ 江戸開府430年「家康公の生涯と江戸打入り」

～関東移封と新たな国づくり～

2021年5月9日 検定試験

6月27日 作文コンクール in 岡崎と合同で表彰式を実施

応募者 691名、受験者 487名、合格者 366名

※新型コロナウイルス感染症対策の為、当初の試験日1月23日を5月9日に延期した。この結果、家康公検定2021は開催を見合わせた。

(5) 資料の保存管理

(イ) 掛軸・文書(近代史料)等の修復

掛軸・文書(近代史料)等の修復を墨仁堂に依頼した

2. 収益事業

(1) 不動産賃貸事業

東京都渋谷区上原2丁目35-5 代々木上原ガーデン 203・301号室の2室(旧 財団事務所)を2018年4月から第三者向けに賃貸中。当年度の変動は以下の通り。

- ・203号室：2021年4月に賃貸借契約終了となったが、6月に新たな賃貸借契約を締結した。
- ・301号室：2021年3月に床の防音工事を実施後、しばらく空室であったが、10月に新たな賃貸借契約を締結した。

(二) 事務局関係

1. 総務

(1) 人事・経理・庶務事項

(イ) 財団役員人事

松平 宗紀	評議員退任	2021年6月10日(辞任)
徳川 恒孝	代表理事(理事長)退任	2021年6月25日
徳川 家広	代表理事(理事長)就任	2021年6月25日
小野 平	常務理事退任	2021年6月25日
宮坂 直也	常務理事就任	2021年6月25日

(ロ) 財団職員人事・体制

2021年6月30日	事務局長	小野 平	退任
7月1日	事務局長	宮坂 直也	就任
9月30日	学芸部	岩立 将史	退職

※ 理事長交代後に進めている事業目標に含まれる

・ホームページ、SNSを通じての情報発信の開始・強化

・賛助会員との関係強化、対外活動の強化
を円滑に進める為、当年度より、財団の業務運営を補助する者、および
ホームページ、SNS等の専門技術者への業務委託を開始した。(計5名)

(ハ) 建物修繕など

2021年8月 財団事務所の空調等の工事实施 費用：240万円

(二) その他

2021年9月より三菱UFJ銀行代々木上原支店の普通預金2口座で、
インターネットバンキングの利用を開始

(2) 理事会、評議員会開催

- ・2021年5月27日 第47回理事会(書面による)
2020年度収支決算案ならびに事業報告案
書面による評議員会開催、理事候補・監事候補選任
顧問選任、徳川賞選考委員選任 を審議承認
- ・2021年6月18日 第31回評議員会(書面による)
2020年度収支決算案ならびに事業報告案、
理事・監事選任 を審議承認
- ・2021年6月25日 第48回理事会(書面による)
代表理事(理事長)・常務理事・名誉理事長 各候補 を審議承認
- ・2022年3月2日 第49回理事会(於、霞山会館)
2021年度補正予算案、2022年度事業計画案・予算案
基本財産の一部取り崩し、評議員会開催 を審議承認

(3) 事務局会議開催

(4) 対主務官庁折衝・関係書類提出

- ・2021年6月 2020年度収支決算書ならびに事業報告書提出
- ・2022年3月 2022年度収支予算書ならびに事業計画書提出

(5) 賛助会員管理

- ・賛助会員入退会手続
- ・賛助会費入金管理

- (6) 会報作成・刊行
 - ・第 37 号 2021 年 7 月発行
 - ・第 38 号 2022 年 3 月発行
- (7) 資料（写真）管理
- (8) 資料貸出（書籍・テレビ・論文・教科書等への資料（図版）掲載許可）・入金管理 貸出件数： 約 96 件
- (9) 「徳川賞」・「徳川奨励賞」運営 選考委員会（3 回）開催
- (10) 古文書講座運営 2021 年は春・秋とも中止
- (11) コンクール運営（作文：静岡と岡崎で実施 家康公検定 2020：延期して実施）
- (12) ホームページ、SNS (YouTube/Instagram 等) を通じての情報発信
 - ・ホームページ：お知らせ掲載件数 26 件（2021 年 7 月～2022 年 3 月）
 - ・YouTube：2021 年 9 月財団公式「令和徳川チャンネル」立ち上げ計 16 本配信
 - ・Instagram：2021 年 7 月配信開始
- (13) 2018 年 4 月から収益事業として代々木上原ガーデン 203・301 号室（旧財団事務所）を賃貸中

2. 学芸

- (1) 常設展（日光山輪王寺宝物殿・久能山東照宮博物館）
- (2) 静岡県富士山世界遺産センター 2021 年度 秋季特別展「徳川家康＋富士山」開催
- (3) 2021 年度江戸博企画展「徳川一門 一将軍家をささえたひとびと」開催
- (4) 収蔵庫内整備 寛永寺倉庫、寛永寺御裏方霊廟出土品
江戸橋倉庫 書跡、漆工、染織資料など
財団事務所 徳川宗家文書補遺近現代史料

古写真コレクション

- (5) 財団所蔵品等の調査・研究
- (6) ホームページ、SNS (YouTube/Instagram 等) を通じての情報発信
 - ・ホームページ：お知らせ掲載件数 26 件 (2021 年 7 月～2022 年 3 月)
 - ・YouTube：2021 年 9 月財団公式「令和徳川チャンネル」立ち上げ
計 16 本配信
 - ・Instagram：2021 年 7 月配信開始
- (7) 他館への所蔵品貸出、所蔵品の修復計画および実施
- (8) 所蔵品管理システムの移行準備 (旧調査データの移行・修正)
- (9) 徳川将軍家・徳川公爵家関係資料の収集
- (10) 参考文献・図書の購入
- (11) 図書 (掲載紙を含む) のデータ入力・配架
- (12) その他
 - ・大名道具収蔵館研究会参加
 - ・徳川宗家文書の撮影、閲覧・複写対応
 - ・徳川将軍家、江戸時代の史実に係わる照会に対する調査と回答

以上